

令和5年度 校内実践報告会

来年度から実施する  
中学部における  
「社会」と「理科」の時間の指導  
の検討について

社会・理科 教科部会

スライドの見方

スライドの右上隅 **社会** → 中学部社会科  
**理科** → 中学部理科  
無印 → 社会・理科共通

→ 学習指導要領・  
解説の引用

※「教科別の指導」と「●●(教科名)の時間の指導」の両方の用語を用いる。  
※報告では、「学習指導要領解説」を「解説」と略す。

報告の流れ

1 研究1年目(令和4年度)について

- (1) 成果
- (2) 課題

2 研究2年目(令和5年度)について

- (1) 研究の内容と方法
  - ア 教科別の単元配列表の作成
  - イ 中学部1~3年の年間指導計画の作成
  - ウ 具体的な授業内容の検討
- (2) 研究の実際
- (3) 成果
- (4) 課題

1 研究1年目(令和4年度)について

社会

(1) 成果

- ① 本校で行っている小1~中3の「各教科等を合わせた指導」の中で、学習指導要領に示されている「中学部社会科」と「小学部生活科」の内容を扱う単元を確認

次年度に向けて、「中学部社会科」の単元配列表と年間指導計画の作成につながる単元を大まかに確認

参考: 福島県特別支援教育センター「『学びの履歴』シート」  
(<https://special-center.fcs.ed.jp/>)

# 研究1年目(令和4年度)について 社会

## (1) 成果

② 小学部5・6年が次年度(令和5年度)から実施する「生活」の時間の指導について、「中学部社会科」に円滑に接続できるよう、「小学部生活科」の中で、「**コ社会の仕組みと公共施設**」の内容を扱うことを提案

参考: 福島県特別支援教育センター『学びの履歴シート』  
<https://special-center.fcs.ed.jp/>

# 2 生活科の目標及び内容 社会

(2) 生活科の内容  
 (前略)「**ケきまり**」,「**コ社会の仕組みと公共施設**」は**中学部における社会**,「**サ生命・自然**」,「**シものの仕組みと働き**」は、**中学部における理科**につながる内容としている。『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第4節 第1生活科』

| 中学部社会科      | 小学部生活科との接続<br>※『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部)』より         | 小学部生活科               | 社会教科会で確認した現在(令和4年度)扱っている「各教科等を含めた指導」 |
|-------------|---|----------------------|--------------------------------------|
| ア 社会参加ときまり  | 「 <b>カ役割</b> 」と「 <b>ケきまり</b> 」に関連するもの                   | イ 安全                 | 日常生活の指導<br>遊びの指導<br>生活単元学習           |
| イ 公共施設と制度   | 「 <b>コ社会の仕組みと公共施設</b> 」を発展させたもの                         | カ 役割                 | 日常生活の指導<br>生活単元学習                    |
| ウ 地域の安全     | 「 <b>イ安全</b> 」と関連するもの<br>「 <b>コ社会の仕組みと公共施設</b> 」の内容との関連 | キ 手伝い・仕事             | 日常生活の指導<br>生活単元学習                    |
| エ 産業と生活     | 「 <b>キ手伝い・仕事</b> 」の発展<br>「 <b>コ社会の仕組みと公共施設</b> 」の内容との関連 | ケ きまり                | 日常生活の指導<br>生活単元学習                    |
| オ 我が国の地理や歴史 | 「 <b>コ社会の仕組みと公共施設</b> 」の地理的な内容や社会の様子に関連するもの             | コ <b>社会の仕組みと公共施設</b> | 生活単元学習                               |
| カ 外国の様子     |   |                      |                                      |

# 研究1年目(令和4年度)について 理科

## (1) 成果

① 学習指導要領に示されている「中学部理科」の内容の中で、現在、「各教科等を含めた指導」で扱っているものはほとんどないことを確認

次年度に向けて、学習指導要領に示されている中学部理科の内容すべてを単元設定する必要があることを確認

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)』  
 目標・内容の一覧【理科】

# 研究1年目(令和4年度)について 理科

## (1) 成果

② 小学部5・6年が次年度(令和5年度)から実施する「生活」の時間の指導について、「中学部理科」に円滑に接続できるよう、「小学部生活科」の中で、「**サ生命・自然**」・「**シものの仕組みや働き**」の内容を扱うことを提案

| 2 生活科の目標及び内容  |                     | 理科  |
|---|---------------------|---|
| (2) 生活科の内容<br>(前略)「ケきまり」、「コ社会の仕組みと公共施設」は中学部における社会、「サ生命・自然」、「シものの仕組みと働き」は、<br><b>中学部における理科につながる内容</b> としている。 <small>『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第4節 第1生活科』</small> |                     |   |
| 中学部理科   |                     | 小学部生活科との接続<br>※『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部)』より |
|   | 1 段階                | 2 段階  |
| A 生命  | ア 身の回りの生物           | ア 人の体のつくりと運動<br>イ 季節と生物                         |
|   |                     |   |
| B 地球・自然   | ア 太陽と地面の様子          | ア 雨水の行方と地面の様子<br>イ 天気の様子<br>ウ 月と星               |
|   |                     |   |
|   |                     |   |
| C 物質・エネルギー  | ア 物と重さ              | ア 水や空気と温度                                       |
|   | イ 風やゴムの力の働き         |   |
|   | ウ 光や音の性質            |   |
|   | エ 磁石の性質<br>オ 電気の通り道 |   |

「サ生命・自然」の内容との関連  
「シものの仕組みと働き」の内容との関連

## 1 研究1年目(令和4年度)について

### 社会

#### (2) 課題

- ① 確認した単元が、学習指導要領に準拠したものか。  
 → 学習指導要領と学習指導要領解説の読み込み  
 (特別支援学校のほか、通常の小学校の「生活」「社会」も含む)
- ② 学習指導要領が示す「小学部生活科」と「中学部社会科」との接続の確認  
 → 小学部と中学部の接続が分かる内容表と単元配列表の作成
- ③ 令和6年度から中学部で実施する「社会」の時間の指導の具体的な授業内容の検討  
 → 「社会」の時間の指導として実施する単元とその目標の明確化  
 年間指導計画の作成

## 1 研究1年目(令和4年度)について

### 理科

#### (2) 課題

- ① 学習指導要領が示す「中学部理科」の理解  
 → 学習指導要領と学習指導要領解説の読み込み  
 (特別支援学校のほか、通常の小学校の「理科」も含む)
- ② 学習指導要領が示す「小学部生活科」と「中学部理科」との接続の確認  
 → 接続が分かる内容表と単元配列表の作成
- ③ 令和6年度から中学部で実施する「理科」の時間の指導の具体的な授業内容の検討  
 → 「理科」の時間の指導として実施する単元とその目標の明確化  
 年間指導計画の作成

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### 社会

#### (1) 研究の内容と方法

ア 「**中学部社会科**」の単元配列表の作成

小学部の生活科の学習との関連を踏まえて、系統的・発展的に指導できるようにすること  
『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2節 中学部 第2款 第1〔社会〕3指導計画の作成と内容の取扱い(1)のイ』

1段階は小学部生活科とのつながり、2段階は高等部社会科への連続性を考慮して設定されている。  
『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第5節 中学部の各教科 第2社会科 1(1) 目標の改訂の要点』

指導計画の作成に当たっては、(中略)、特に小学校生活科・社会科や特別支援学校小学部生活科の学習を踏まえ、系統的・発展的に指導できるように示している。  
『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第5節 中学部の各教科 第2社会科 1(3) 指導計画の作成と内容の取扱いの要点』

→ ① 「小学部生活科」と「中学部社会科」の接続と  
 「小学校生活科・社会科」との関連が分かる  
 学習指導要領(解説を含む)を整理した内容表を作成する。

## 2 研究2年目(令和5年度)について

理科

### (1) 研究の内容と方法

#### ア 「**中学部理科**」の単元配列表の作成

1段階は小学部生活科とのつながりを、2段階は高等部理科へのつながりを考慮して設定されている。

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第5節 中学部の各教科 第4理科 1の(1) 目標の改訂の要点』

「指導計画作成上の配慮事項」では、特に**特別支援学校小学部生活科や小学校生活科及び理科の学習を踏まえ、系統的・発展的に指導するとともに、(後略)**。

『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第5節 中学部の各教科 第4理科 1 (3) 指導計画の作成と内容の取扱い の要点』

#### ①「小学部生活科」と「中学部社会科」の接続と

「小学校理科」との関連が分かる

学習指導要領(解説を含む)を整理した内容表を作成する。

13

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

#### ア 「**中学部社会**」/「**中学部理科**」単元配列表の作成

知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、**各教科の指導に当たっては、各教科の段階に示す内容を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。**その際、**小学部は6年間、中学部は3年間を見通して計画的に指導するものとする。**

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節の3 (1) 内容等の取扱い、ク』

知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、**各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の一部又は全部を合わせて指導を行う場合、各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動に示す内容を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。**また、各教科等の内容の一部又は全部を合わせて指導を行う場合には、授業時数を適切に定めること。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節の3 (3) 指導計画の作成等に当たつての配慮事項 アの(オ)』

#### ②内容表を基に、「生活」と「社会」/「理科」の時間の指導、

「各教科等を合わせた指導」(「社会性の学習」を除く)の単元を配置する。

14

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

個々の児童の実態に即して、教科別の指導を行うほか、必要に応じて各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動を合わせて指導を行うなど、**効果的な指導方法を工夫するものとする。**その際、各教科等において育成を目指す資質・能力を明らかにし、各教科等の内容間の関連を十分に図るよう配慮するものとする。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第1節 小学部 第2款 第2指導計画の作成と各教科全体にわたる内容の取扱い 2』

指導計画の作成と各教科全体にわたる内容の取扱いについては、第2章第1節第2款第2において特に示している事項に**準ずるものとする。**

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第2節 中学部 第2款 第2指導計画の作成と各教科全体にわたる内容の取扱い』

15

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

「個々の児童の実態に即して……効果的な指導方法を工夫」とは、**個々の児童の知的障害の状態や生活年齢に加え、興味や関心、これまでの学習や経験してきた内容などを全体的に把握した上で、効果的な指導の形態を選択していくことである。**指導の形態には、教科ごとの時間を設けて指導する「**教科別の指導**」や各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動を合わせて指導を行う「**各教科等を合わせた指導**」がある。(本解説第4章第2節の3参考) **単元などの学習のまとまりをとおして、児童の学習成果が最大限に期待できる指導の形態を柔軟に考えられるようにすることが大切である。**

(中略)

児童の実態とともに、学習集団の構成などを踏まえ、適切な指導の形態を選択し、**カリキュラム・マネジメント**を行っていくことが必要である。

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第4節 小学部の各教科 第7』

その際、「**教科別の指導**」と「**各教科等を合わせた指導**」、**どちらで指導することが効果的であるかを考慮する。**

16

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

○育成を目指す資質・能力の三つの柱に基づき、各教科等の目標や内容を構造的に示した。その際、小学校及び中学校の各教科等の目標や内容等との連続性や関連性を整理した。

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第1節 3各教科等の改訂の要点』

知的障害のある児童生徒の実態が多様であることから、知的障害のある児童生徒の学びの連続性を確保するため、小学校等の各教科等との内容構成を概ね同じにしたり、各段階の目標の系統性や内容の連続性について小学校等の内容を参考に充実したり、関連を分かりやすくし目標及び内容の系統性を整理した。

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第3節 2各教科等の内容の改訂について』

→ その際、「社会」・「理科」の時間の指導の単元名は、小学校社会・理科3・4年の教科書等を参考にする。

17

## 2 研究2年目(令和5年度)について 社会

### (1) 研究の内容と方法

#### イ 中学部1～3年の「社会」年間指導計画の作成

第2章以下に示す各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の内容に関する事項は、特に示す場合を除き、いずれの学校においても取り扱わなければならない。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節 3教育課程の編成における共通的事項 (1)内容等の取扱い ア』

→ 作成に当たって、中学部3年間で、学習指導要領の「中学部社会科」に示す内容を、「社会」の時間の指導と「各教科等を合わせた指導」、それぞれで扱う「中学部社会科」の内容を合わせることで網羅する。そのことで、1単元当たりの授業時数を確保する。

18

## 2 研究2年目(令和5年度)について 理科

### (1) 研究の内容と方法

#### イ 中学部1～3年の「理科」年間指導計画の作成

第2章以下に示す各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の内容に関する事項は、特に示す場合を除き、いずれの学校においても取り扱わなければならない。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節 3教育課程の編成における共通的事項 (1)内容等の取扱い ア』

→ 作成に当たって、中学部3年間で、学習指導要領の「中学部理科」に示す内容を、「理科」の時間の指導ですべて網羅する。

19

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

#### イ 中学部1～3年の「社会」/「理科」年間指導計画の作成

第2章以下に示す各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の内容並びに各学年、各段階、各分野又は各言語の内容に掲げる事項の順序は、特に示す場合を除き、指導の順序を示すものではないので、学校においては、その取扱いについて適切な工夫を加えるものとする。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節 3教育課程の編成における共通的事項 (1)内容等の取扱い ウ』

指導計画の作成に当たっては、個々の児童の知的障害の状態、生活年齢、学習状況や経験等を考慮しながら、第1の各教科の目標及び内容を基に、6年間を見通して、全体的な指導計画に基づき具体的な指導目標や指導内容を設定するものとする。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第1節小学部 第2款 第2指導計画の作成と各教科全体をたぐる内容の取扱い 1』

→ 作成に当たって、3年間を見通して、配当できる授業時数を考慮し、生徒の実態、学校の行事予定、地域資源などを踏まえ、具体的な指導内容を確定し、効果的な指導ができるよう適切に配置する。

20

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (1) 研究の内容と方法

- ①年間授業時数を確認する。
- ②単元配列表に基づき、「社会」の時間の指導に関連する見学先を検討する。
- ③単元の目標を明確にする。
- ④学年が上がるにつれて扱う内容が1段階から2段階へと高度になることと、各学年の校外活動や宿泊行事等の日程も踏まえ、学年別に年間の単元を配列する。

21

## 2 研究2年目(令和5年度)について 社会

### (1) 研究の内容と方法

#### ウ 具体的な授業内容の検討

各学校においては、地域の実態を生かして、生徒が興味・関心をもって学習に取り組めるようにするとともに、観察や見学、聞き取りなどの調査活動を含む具体的な体験を伴う学習を通し、自分の生活と結び付けて考えたことをまとめることで知識が深まるようにすること。  
『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第2節 中学部 社会 3指導計画の作成と内容の取扱い (2)のA』

**地域資源を活用し、具体的・体験的な学習を重視した、**  
**単元ごとの目標を達成する授業内容を検討する。**  
 その際、小学校社会3・4年の教科書や副読本等を参考にする。

22

## 2 研究2年目(令和5年度)について 理科

### (1) 研究の内容と方法

#### ウ 具体的な授業内容の検討

ア 実験を行うに当たっては、身の回りのことや生活に関わる簡単なものを取り扱うこと。

イ 生物、天気などに関する指導に当たっては、自然に親しむ活動や体験的な活動を多く取り入れるとともに、生命を尊重し、身の回りの自然環境の保全に寄与する態度を養うようにすること。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第2節 中学部 理科 3指導計画の作成と内容の取扱い (2)』

観察、実験などの指導に当たっては、事故防止に十分留意すること。また、環境整備に十分配慮すること。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第2節 中学部 理科 3指導計画の作成と内容の取扱い (3)』

**身の回りのことや生活に関わる簡単なものを取り扱い、安全に十分配慮した、具体的・体験的な学習を重視した、**  
**単元ごとの目標を達成する授業内容を検討する。**  
 その際、小学校3・4年の教科書を参考にする。

23

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (2) 研究の実際

#### ア 「中学部社会科」/「中学部理科」の単元配列表の作成

- ①「中学部社会科」/「中学部理科」と「小学部生活科」の接続が分かる、学習指導要領(解説を含む)を整理した内容表を作成する。

学習指導要領と  
 学習指導要領解説  
 の読み込み



- ・「中学部社会科」/「中学部理科」と、その接続に関連する「小学部生活科」の内容の確認
- ・「中学部社会科」/「中学部理科」と、それに関連する「小学校生活科」と「小学校社会科」/「小学校理科」の内容の確認

24

| 「中学部社会科」の「小学部生活科」との接続等横断的な視点等の整理 |   |   |   | 社会 |
|----------------------------------|---|---|---|----|
| 中学部社会科                           | 内容  |   | 小学部生活科との接続  |    |
|                                  | 1 段階  | 2 段階  | 中学部社会科の項目間の関連<br>教科等横断的な視点  |    |
| ア 社会参加と<br>きまり                   | (7)社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動<br>(1)社会生活に必要なきまりに関わる学習活動 |   | 「力役割」と「クきまり」に関連するもの   |    |
| イ 公共施設と<br>制度                    | (7)公共施設の役割に関わる学習活動<br>(1)制度の仕組みに関わる学習活動               |   | 「コ社会の仕組みと公共施設」を発展させたもの<br>2段階:「(7)公共施設の役割に関わる学習活動」において取り上げた公共施設との関連を図る(税金の使い道)・特別活動等との関連を図る(選挙)   |    |
| ウ 地域の<br>安全                      | (7)地域の安全に関わる学習活動                                      |   | 「イ安全」と関連するもの<br>2段階:「オ我が国の地理や歴史」との関連(地形や地理的環境など地域の実態と災害との関係)を図る<br>「イ公共施設と制度」や他教科との関連を図る  |    |
| エ 産業と<br>生活                      | (7)仕事と生活に関わる学習活動<br>(1)身近な産業と生活に関わる学習活動               | (7)県内の特色ある地域に関わる学習活動<br>(1)生活を支える事業に関わる学習活動       | 「キ手伝い・仕事」を発展させたもの<br>2段階:「イ公共施設と制度」や他教科と関連させながら学習を進めていくことも有効<br>ごみ処理に関して、3R(リユース, リデュース, リサイクル)の学習と、職業・家庭科で扱う「C消費生活・環境」の「イ環境に配慮した生活」で学習するごみの分別と関連させる              |    |
| オ 我が国の<br>地理や歴史                  | (7)身近な地域や市区町村の様子(関)学習活動<br>(1)身近な地域の移り変わりに関わる学習活動     | (7)身近な地域に関わる学習活動<br>(1)県内の伝統や文化、先人の働きや出来事に関わる学習活動 | 「コ社会の仕組みと公共施設」の地理的な内容や社会の様子に関連するもの<br>2段階:ここで取り上げる文化財や年中行事については、2段階の「エ産業と生活」において「人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を探る。それらの特色を考え、表現すること」に取り上げられる「県内の特色ある地域の様子」の学習との違いに配慮 |    |
| カ 外国の様子                          | (7)世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動<br>(1)世界の様々な地域に関わる学習活動        |   | 『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)』より   |    |

| 「中学部理科」の「小学部生活科」との接続等の整理 |                          |   |                 | 理科   |
|--------------------------|--------------------------|---|-----------------|--|
| 中学部理科                    | 内容                       |   | 小学部生活科との接続      |  |
|                          | 1 段階                     | 2 段階  | 中学部理科の項目間の関連    |  |
| A 生命                     | ア ⑦生物の姿の違い<br>⑧昆虫や植物の育ち方 | ア ⑦骨と筋肉<br>⑧骨と筋肉の働き<br>イ ⑦動物の活動と季節<br>⑧植物の成長と季節 | 「サ生命・自然」の内容との関連 | 1段階:方位については、日常生活や教科との関連を図り、日常生活において使えるようにする<br>2段階:<br>⑦1日の気温の変化の様子を調べた結果を、他教科との関連を図りながら、グラフを用いて表したり、その変化の特徴を読み取ったりするような活動の充実を図る<br>⑧自然界での水の状態変化を捉えるために、2段階の「C水や空気と温度」の学習との関連を図る<br>内容の取扱いについての配慮事項「災害に関する基礎的な理解が図られるようにする」2段階「(3)雨水の行方と地面の様子」において、長雨や集中豪雨がもたらす川の増水による自然災害との関連を図りながら、学習内容の理解を深める |
|                          | イ ⑦日陰の位置<br>⑧地面の暖かさの違い   | ア ⑦地面の傾きによる水の流れ<br>⑧土の粒の大きさや水のしみ込み方             |                 |  |
| B 地球・自然                  |                          | イ ⑦天気による1日の気温の変化                                |                 |  |
|                          |                          | ウ ①水の自然蒸発<br>⑦月の形と位置の変化<br>⑧星の明るさ、色             |                 |  |

| 「中学部理科」の「小学部生活科」との接続等の整理 |  |                        |                                  | 理科   |
|--------------------------|--|------------------------|----------------------------------|--|
| 中学部理科                    | 内容   |                        | 小学部生活科との接続                       |  |
|                          | 1 段階   | 2 段階                   | 中学部理科の項目間の関連                     |  |
| C 物質・エネルギー               | ア ⑦形と重さ<br>⑧体積と重さ                                  | ア ⑦温度と体積の変化<br>⑧水の三態変化 | 「シもの仕組みと働き」の内容との関連<br>他教科との関連を図る | 2段階:水は100℃より低い温度でも蒸発していることを捉えるようにするために、2段階「B1天気の様子」における自然界での水の状態変化の学習との関連を図る |
|                          | イ ⑦風の力の働き<br>⑧ゴムの力の働き<br>⑨光の当て方と明るさや暖かさ<br>⑩音の伝わり方 |                        |                                  |  |
|                          | ウ ⑨光の当て方と明るさや暖かさ<br>⑩音の伝わり方                        |                        |                                  |  |
|                          | エ ⑩磁石に引き付けられる物<br>⑪異極と同極                           |                        |                                  |  |
|                          | オ ⑫電気を通すつなぎ方<br>⑬電気を通す物                            |                        |                                  |  |

| 小学校の学習指導要領との比較(抜粋)   |  | 社会  |
|--|--|---|
| 中学部社会科 中学部1段階  | 小学校社会科 第3学年  |   |
| オ 我が国の地理や歴史<br>(7)身近な地域や市区町村の様子に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  | (1)身近な地域や市区町村の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。   | ア 次のような知識及び技能を身に付けること。<br>(7)身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解すること。<br>(1)観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめること。 |
| ⑦身近な地域や自分たちの市の様子   | ⑦身近な地域や自分たちの市の様子   |   |
| 解説 「身近な地域や自分たちの市の様子」とは、学校の回りの道路の広さ、道路沿いの建物の様子など身近な地域の様子から、県における市の位置、土地の高低や海岸沿いなどの地形、住宅・商店街・田畑・森林・港などの様子、駅前・大きな道路に面したところ・市街地の広がりなどの様子、学校・公園・図書館など多くの市民が利用している公共施設の場所、古くから残る建造物の分布などの市の様子のことである。 | 解説 「身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解すること」とは、都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布など、市区町村の様子について理解することである。  |   |
| ⑧都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を探る、場所による違いを考え、表現すること。   | イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。<br>(7)都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、身近な地域や市の様子を探る、場所による違いを考え、表現すること。   |   |
| 解説 ※表の見方<br>学習指導要領解説 知識及び技能<br>思考力、表現力、判断力等<br>共通箇所  | 解説 「都道府県内における市の位置」に着目するとは、都道府県全体から見た自分たちの市や隣接する市などの位置や位置関係について調べることである。「市の地形」に着目するとは、土地の低いところや高いところ、広々と開けた土地や山々に囲まれた土地、川の流れているところや海に面したところなどの地形の様子について調べることである。「土地利用」に着目するとは、田や畑、森林の広がり、住宅や商店、工場の分布など、土地利用の広がりや分布について調べることである。「交通の広がり」に着目するとは、主要道路や鉄道の名称や主要幹線などについて調べることを指す。 |   |

| 小学校の学習指導要領との比較 (抜粋)   |  | 理科 |
|---|--|----|
| ※表の見方 異なる箇所   |  |    |
| 中学部理科 中学部I段階  | 小学校理科 第3学年   |    |
| <b>目標</b><br>C 物質・エネルギー<br>ア 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路について気付き、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。<br>イ 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路から、主に差異点や共通点に気付き、疑問をもつ力を養う。<br>ウ 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の回路について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。   | (1) 物質・エネルギー<br>① 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。<br>② 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。<br>③ 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。  |    |
| <b>内容</b><br>C 物質・エネルギー<br>イ 風やゴムの力の働き<br>風やゴムの力の働きについて、力と物の動く様子に着目して、それらと比較しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。<br>ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。<br>⑦ 風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること。<br>⑧ ゴムの力は、物を動かすことができること。また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること。<br>イ 風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気付き、風やゴムの力の働きについての疑問をもち、表現すること。 | A 物質・エネルギー<br>(2) 風とゴムの力の働き<br>風とゴムの力の働きについて、力と物の動く様子に着目して、それらと比較しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。<br>ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。<br>(ア) 風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること。<br>(イ) ゴムの力は、物を動かすことができること。また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること。<br>イ 風とゴムの力で物が動く様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、風とゴムの力の働きについての問題を見いだし、表現すること。 | 29 |

| 「中学部社会科」と関係する「小学部生活科」の指導内容表 (抜粋)  |           | 社会        |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
|---|-----------|-----------|-----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|--|----|-----|-----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---|
| <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>社会科</th> </tr> <tr> <td>小学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 3 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年        | 生活科       | 社会科 | 小学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 3 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>社会科</th> </tr> <tr> <td>中学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>中学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年 | 生活科 | 社会科 | 中学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 中学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 参考：熊本大学教育学部附属特別支援学校「指導内容確認表」(https://musashi.educ.kumamoto-u.ac.jp/shidouaiyou/) 30 |
| 学年  | 生活科       | 社会科       |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 1 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 2 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 3 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 学年  | 生活科       | 社会科       |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 1 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 2 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |

| 「中学部理科」と関係する「小学部生活科」の指導内容表 (抜粋)  |           | 理科        |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
|--|-----------|-----------|----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---|----|-----|----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---|
| <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>理科</th> </tr> <tr> <td>小学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 3 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年        | 生活科       | 理科 | 小学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 3 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>理科</th> </tr> <tr> <td>中学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>中学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年 | 生活科 | 理科 | 中学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 中学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 参考：熊本大学教育学部附属特別支援学校「指導内容確認表」(https://musashi.educ.kumamoto-u.ac.jp/shidouaiyou/) 31 |
| 学年   | 生活科       | 理科        |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 1 段階   | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 2 段階   | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 3 段階   | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 学年   | 生活科       | 理科        |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 1 段階   | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 2 段階   | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |    |          |           |           |          |           |           |          |           |           |   |    |     |    |          |           |           |          |           |           |   |

| 「中学部社会科」と関係する「小学部生活科」の内容表 (抜粋)  |           | 社会        |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
|---|-----------|-----------|-----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|--|----|-----|-----|----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|---|
| <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>社会科</th> </tr> <tr> <td>小学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>小学部 3 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年        | 生活科       | 社会科 | 小学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 小学部 3 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | <table border="1"> <tr> <th>学年</th> <th>生活科</th> <th>社会科</th> </tr> <tr> <td>中学部 1 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> <tr> <td>中学部 2 段階</td> <td>我が国の地理や歴史</td> <td>我が国の地理や歴史</td> </tr> </table> | 学年 | 生活科 | 社会科 | 中学部 1 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 中学部 2 段階 | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 | 参考：熊本大学教育学部附属特別支援学校「指導内容確認表」(https://musashi.educ.kumamoto-u.ac.jp/shidouaiyou/) 32 |
| 学年  | 生活科       | 社会科       |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 1 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 2 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 小学部 3 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 学年  | 生活科       | 社会科       |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 1 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |
| 中学部 2 段階  | 我が国の地理や歴史 | 我が国の地理や歴史 |     |          |           |           |          |           |           |          |           |           |  |    |     |     |          |           |           |          |           |           |   |

「小学部生活科」と「中学部社会科」の学習指導要領の「内容」を、学習指導要領解説に基づき整理した表を作成

小学校の「生活」「社会」との関連も確認



**「中学部理科」の内容表（抜粋）**

「小学部生活科」と「中学部理科」の学習指導要領の「内容」を、学習指導要領解説に基づき整理した表を作成

| C 物質・エネルギー                             |                                       |                                       | 理科                                     |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1段階 イ 風やゴムの力の働き                        |                                       |                                       | イ 風やゴムの力の働き                            |
| 生活                                     |                                       |                                       | ア 水や空気と温度                              |
| シ ものの仕組みと働き                            |                                       |                                       | ウ 電気の力                                 |
| 小学部 1段階                                | 小学部 2段階                               | 小学部 3段階                               | 中学部 1段階                                |
| 身の回りや生活の中で、物体がどのように動くかを観察し、そのしくみを理解する。 | 身の回りや生活の中で、ものの仕組みやしくみを観察し、そのしくみを理解する。 | 身の回りや生活の中で、ものの仕組みやしくみを観察し、そのしくみを理解する。 | 身の回りや生活の中で、物体がどのように動くかを観察し、そのしくみを理解する。 |

小学校の「理科」との関連も確認

33

**2 研究2年目（令和5年度）について**

**社会**

(2) 研究の実際

ア 「**中学部社会科**」の単元配列表の作成

②内容表を基に、「生活」と「社会」の時間の指導、「各教科等を合わせた指導」（「社会性の学習」を除く）の単元を配置する。

- ・実際行っている授業・単元の確認
- ・「社会」の時間の指導（「生活単元学習」として扱う可能性もあり）として設定が必要な箇所単元を設定

「中学部社会科」の内容表

34

所属学年で実際行っている授業・単元を付せんに入し、貼る作業を行う。

小学部・中学部 共通：各教科等を合わせた指導  
小学部5・6年：「生活」の時間の指導も含む

小学部生活科  
1段階：小学部1・2年  
2段階：小学部3・4年  
3段階：小学部5・6年

中学部社会科  
1・2段階：中学部1・2・3年

35

我が国の地理や歴史

**社会**

現在行っている教科等・単元を表に追記

| 生活  |   |   | 社会                        |
|---|---|---|---------------------------|
| コ 社会の仕組みと公共施設                                       |   |   | オ 我が国の地理や歴史               |
| 小学部 1段階   | 小学部 2段階   | 小学部 3段階   | 小学部 1段階                   |
| 身の回りや生活の中で、社会の仕組みや公共施設がどのように機能しているかを観察し、そのしくみを理解する。 | 身の回りや生活の中で、社会の仕組みや公共施設がどのように機能しているかを観察し、そのしくみを理解する。 | 身の回りや生活の中で、社会の仕組みや公共施設がどのように機能しているかを観察し、そのしくみを理解する。 | 我が国の地理や歴史を学習し、そのしくみを理解する。 |

生活単元学習：校外歩行  
生活単元学習：身近な店・公園・駅などの利用  
生活単元学習：社会見学・移動教室・修学旅行等の専習・事後学習  
生活単元学習：GIGAスクール端末を活用した調べ学習  
日常生活の指導：朝の会・朝の会  
主単：自動販売機の利用  
生活単元学習：買い物理学  
作業学習：作業販売  
生活単元学習：公共施設の利用  
生活：公共施設の利用

36

「中学部社会科学」の単元配列表（抜粋）

| 生活             |                       |                                | 社会              |                 |
|----------------|-----------------------|--------------------------------|-----------------|-----------------|
| 小学部 1段階        | 小学部 2段階               | 小学部 3段階                        | 中学部 1段階         | 中学部 2段階         |
| 社会の仕組みと公共施設    | 社会の仕組みと公共施設           | 社会の仕組みと公共施設                    | 我が国の地理や歴史       | 我が国の地理や歴史       |
| 生活単元学習：校外学習    | 生活単元学習：身近な店・公園・駅などの利用 | 生活単元学習：社会見学・移動教室・修学旅行等の事前・事後学習 | 生活単元学習：GIGAスクール | 生活単元学習：GIGAスクール |
| 生活単元学習：公共施設の利用 | 生活単元学習：公共施設の利用        |                                |                 |                 |

「社会」の時間の指導または「生活単元学習」として設定が必要な箇所に単元を設定

社会：  
学校のあるまち  
板橋

社会  
or  
生単元学習との関連：  
東京都の様子

## 2 研究2年目（令和5年度）について

### (2) 研究の実際

ア 「中学部理科」の単元配列表の作成

② 内容表を基に、「生活」と「理科」の時間の指導、「各教科等を含めた指導」（「社会性の学習」を除く）の単元を配置する。

「中学部理科」の内容表

→

- ・実際行っている授業・単元の確認
- ・すべての内容項目に「理科」の時間の指導の単元を設定

「中学部理科」の単元配列表（抜粋）

| 生活              |                 |             | 理科          |             |
|-----------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 小学部 1段階         | 小学部 2段階         | 小学部 3段階     | 中学部 1段階     | 中学部 2段階     |
| 物質・エネルギー        | 物質・エネルギー        | 物質・エネルギー    | 物質・エネルギー    | 物質・エネルギー    |
| 生活：風やゴムで遊ぼう     | 生活：風やゴムで遊ぼう     | 生活：風やゴムで遊ぼう | 生活：風やゴムで遊ぼう | 生活：風やゴムで遊ぼう |
| 生活：作って遊ぼう（風・ゴム） | 生活：作って遊ぼう（風・ゴム） |             |             |             |

現在行っている教科等・単元を表に追記

「中学部理科」の単元配列表（抜粋）

| 生活              |                 |             | 理科           |              |
|-----------------|-----------------|-------------|--------------|--------------|
| 小学部 1段階         | 小学部 2段階         | 小学部 3段階     | 中学部 1段階      | 中学部 2段階      |
| 物質・エネルギー        | 物質・エネルギー        | 物質・エネルギー    | 物質・エネルギー     | 物質・エネルギー     |
| 生活：風やゴムで遊ぼう     | 生活：風やゴムで遊ぼう     | 生活：風やゴムで遊ぼう | 理科：風やゴムで動かそう | 理科：風やゴムで動かそう |
| 生活：作って遊ぼう（風・ゴム） | 生活：作って遊ぼう（風・ゴム） |             |              |              |

すべての内容項目に単元を設定

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (2) 研究の実際

イ 中学部1～3年の「社会」/「理科」年間指導計画の作成

①年間授業時数を確認する。

教務主任  
中学部主任  
社会教科部会  
理科教科部会  
との時数確認



- ・社会と理科の時間の指導を合わせて年間授業時数35時間(週1時間)設定
- ・年間授業時数35時間のほぼ半分(社会17時間・理科18時間)の設定

41

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (2) 研究の実際

②単元配列表に基づき、「社会」と「理科」の時間の指導に関連する見学先を検討する。

中学部主任会  
で  
検討



- 中学部1年 消防署・警察署  
[社会:イ公共施設と制度 1段階(ア)]  
中学部2年 板橋区立教育科学館  
[理科:B地球・自然 2段階 ウ月と星]  
中学部3年 板橋清掃工場  
[社会:エ産業と生活 2段階(イ)]

42

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (2) 研究の実際

③単元の目標を明確にする。

内容表  
(学習指導要領の「内容」)



- ・各項目について、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」の内容を再確認
- ・文末に「できる。」等を加える。
- ・項目別に、段階による違いや、育成を目指す資質・能力が明確になるよう並べる。

43

目標作成の例
社会

オ 我が国の地理や歴史

(ア) 身近な地域や市区町村(以下第2章第2節第2款において「市」とい

知識及び技能 の様子に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

⑦ 身近な地域や自分たちの市の様子分かること。

⑧ 都道府県(以下第2章第2節第2款第1 [社会] (2) 内容において「県」  
思考力、判断力、表現力等 における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、  
身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現すること。

(イ) 身近な地域の移り変わりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に  
知識及び技能 付けることができるよう指導する。

⑦ 身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知る。

⑧ 交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々  
思考力、判断力、表現力等 の様子を捉え、それらの変化を考え、表現すること。

『特別支援学校学習指導要領(小学部・中学部) 第2章 第2節 中学部 第2款 第1 [社会] 2.1 段階 (2) 内容』

44



目標作成の例

理科

イ 風やゴムの力の働き

風やゴムの力の働きについて、力と物の動く様子に着目して、それらと比較しながら調べる。知識として、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。

- ⑦ 風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わる。
- ⑧ ゴムの力は、物を動かすことができること。また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わる。

(イ) 風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気付き、風やゴムの力の働きについての疑問をもち、表現すること。

理科

イ 風やゴムの力の働き

風やゴムの力の働きについて、力と物の動く様子に着目して、それらと比較しながら調べる。知識として、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。

- ⑦ 風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わる。
- ⑧ ゴムの力は、物を動かすことができること。また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わる。

(イ) 風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気付き、風やゴムの力の働きについての疑問をもち、表現すること。

理科

〇1 段階

(1) 目標

知識及び技能 エネルギー

ア 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について気付き、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。

思考力、判断力、表現力等

イ 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方から、主に差異点や共通点に気付き、疑問をもち、力を養う。

ウ 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。

理科

「中学部理科」の目標一覧

| 学年  | 目標 | 内容  |
|-----|----|---|
| 小学部 | ア  | 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について気付き、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。   |
|     | イ  | 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方から、主に差異点や共通点に気付き、疑問をもち、力を養う。       |
|     | ウ  | 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。  |
|     | エ  | 物の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。  |
| 中学部 | ア  | 物質の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について気付き、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。  |
|     | イ  | 物質の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方から、主に差異点や共通点に気付き、疑問をもち、力を養う。      |
|     | ウ  | 物質の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。 |
|     | エ  | 物質の性質、風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質及び電気の流れ方について調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。 |

参考：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「障害種別特定研究 知的障害教育における授業づくりと学習評価に関する研究（令和3年度～4年度）研究成果報告書」令和5年3月

「小学部生活科」の目標一覧

中学部の各教科及び道徳科の目標及び内容に関する事項の一部又は全部を、当該各教科に相当する小学部の各教科及び道徳科の目標及び内容に関する事項の一部又は全部によって、替えることができること。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第8節 重複障害者等に関する事項』に関する教育課程の取扱いの(4)』

参考：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「障害種別特定研究 知的障害教育における授業づくりと学習評価に関する研究(令和3年度～4年度)研究成果報告書」令和5年3月

| 教科         | 内容           | 単元 | 学年 | 目標   | 学習指導要領   |
|------------|--------------|----|----|--|--|
| 小学部生活科     | 社会の仕組みと公共施設  | 1  | 1  | 1  | 社会の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。  |
|            |              | 2  | 2  | 2  | 社会の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。  |
|            |              | 3  | 3  | 3  | 社会の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。  |
|            | 共生・自然        | 1  | 1  | 1  | 共生や自然について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。        |
|            |              | 2  | 2  | 2  | 共生や自然について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。        |
|            |              | 3  | 3  | 3  | 共生や自然について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。        |
| 子どもの仕組みと働き | 1            | 1  | 1  | 子どもの仕組みや働きについて、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 |  |
|            | 2            | 2  | 2  | 子どもの仕組みや働きについて、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 |  |
|            | 3            | 3  | 3  | 子どもの仕組みや働きについて、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 |  |
|            | 学校のしくみと人々の働き | 1  | 1  | 1  | 学校のしくみや人々の働きについて、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 |

2 研究2年目(令和5年度)について

社会

(2) 研究の実際

イ 小学部1～3年の「社会」年間指導計画の作成  
 ④ 学年が上がるにつれて扱う内容が1段階から2段階へと高度になることと、各学年の校外活動や宿泊行事等の日程も踏まえ、学年別に年間の単元を配列する。

「中学部社会」の単元配列表・目標一覧

学年別に年間の単元配列  
 ・学年が上がるにつれて扱う内容が1段階から2段階へと高度になる。  
 ・校外活動や宿泊等行事の日程を考慮

令和5年度 東京都立高島特別支援学校 年間指導計画【教科】

| 学年  | 単元 | 時間       | 学習指導要領  | 教科 | 学年  | 単元 | 時間       | 学習指導要領  |
|-----|----|----------|---|----|-----|----|----------|---|
| 小学部 | 社会 | 1単元4～5時間 | (1) 社会の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 | 社会 | 小学部 | 社会 | 1単元4～5時間 | (1) 社会の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。 |
| 中学部 | 社会 | 4        | ① 学校の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。   | 社会 | 中学部 | 社会 | 4        | ① 学校の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。   |
| 高校部 | 社会 | 4        | ① 学校の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。   | 社会 | 高校部 | 社会 | 4        | ① 学校の仕組みや公共施設について、身近な生活や地域の生活環境の中で、自分や家族の生活や活動がどのように行われているかを観察し、説明することができる。   |

学習指導要領のどの内容を扱っているか明確に

年間指導計画で扱われていない「中学部社会科」の内容は、「各教科等を合わせた指導」で扱う。

2 研究2年目(令和5年度)について

理科

(2) 研究の実際

イ 小学部1～3年の「理科」年間指導計画の作成  
 ④ 学年が上がるにつれて扱う内容が1段階から2段階へと高度になることと、季節と、各学年の校外活動の日程も踏まえ、学年別に年間の単元を配列する。

「中学部理科」の単元配列表・目標一覧

学年別に年間の単元配列  
 ・学年が上がるにつれて扱う内容が1段階から2段階へと高度になる。  
 ・季節を考慮  
 ・校外活動の日程を考慮

| 学年 | 単元名        | 実施時期 | 学習内容   | 教科書         | 学習内容       |
|----|------------|------|--|-------------|------------|
| 1年 | 「動物を育てよう1」 | 3月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録<br>●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 1年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 2年 | 「動物を育てよう2」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録   | 理科 2年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 3年 | 「動物を育てよう3」 | 2月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録   | 理科 3年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 4年 | 「動物を育てよう4」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録   | 理科 4年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 5年 | 「動物を育てよう5」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録   | 理科 5年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |

**理科**

単元配列表を基に  
 ・実施時期(季節)の検討  
 ・学習内容の検討  
 ・必要物品の洗い出し  
 をして単元計画(素案)作成

| 学年 | 単元名        | 実施時期 | 学習内容                                   | 教科書         | 学習内容       |
|----|------------|------|--|-------------|------------|
| 1年 | 「動物を育てよう1」 | 3月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 1年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 2年 | 「動物を育てよう2」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 2年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 3年 | 「動物を育てよう3」 | 2月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 3年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 4年 | 「動物を育てよう4」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 4年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 5年 | 「動物を育てよう5」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 5年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |

**理科**

小学校3、4年の  
理科年間指導計画、作成資料から

- ・単元の実施時期
  - ・具体的な学習内容
- を参考にして  
年間指導計画作成

| 学年 | 単元名        | 実施時期 | 学習内容                                   | 教科書         | 学習内容       |
|----|------------|------|--|-------------|------------|
| 1年 | 「動物を育てよう1」 | 3月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 1年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 2年 | 「動物を育てよう2」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 2年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 3年 | 「動物を育てよう3」 | 2月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 3年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 4年 | 「動物を育てよう4」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 4年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |
| 5年 | 「動物を育てよう5」 | 1月   | ●動物の育て方について「一定の順序があること」<br>○動物の観察、観察記録 | 理科 5年 動物の観察 | 動物の観察、観察記録 |

**理科**

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (2) 研究の実践

ウ 具体的な授業内容の検討

身の回りのことや生活に関わる簡単なものを取り扱い、安全に十分配慮した、具体的・体験的な学習を重視した、単元ごとの目標を達成する授業内容を検討する。その際、小学校3・4年の教科書を参考にする。

「中学部社会」の単元配列表・年間指導計画作成

← 同時並行 →

- ・通常の小学校において、「社会」の学習で最初に取り上げる単元
- ・校外活動や宿泊行事に関連した単元
- ・具体的な活動や体験を通して学ぶ単元
- ・地域資源を活用した教育活動を設定できる単元
- ・自立と社会参加を目指し、生活に生かすことのできる単元

**社会**

| 学年 | 内容  | 学習内容  |
|----|---|---|
| 1  | ①身近な地域や自分たちの市の様子<br>②都道府県（以下第2章第2節第2款第1（社会）（2）内容において「県」という。）内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現すること。 | 「学校の回りの地図を」<br>【めあて】学校の回りは、どのような様子なのだろうか。<br>1 学校や郵便局、図書館など自分の知っている建物を作る。<br>23区の白地図の板橋を貼る。<br>Google earthで高島特別支援学校を検索し、拡大・縮小を生徒と一緒にいき、学校の位置や学校の回りの施設等を確認する。 |

**社会**

・アド街風「板橋調べ」  
→先生や家族から板橋の好きな場所をアンケートし、どんなところが人気か等を調査してまとめる。  
・「みんなの町の好きマップ」  
→駅、レストラン、スーパー、公園など、地域にどんな場所があるか知る。白地図に貼って、掲示する。

具体的な学習内容を、学習指導要領（解説を含む）の特別支援学校中学部社会科と小学校3・4年社会を確認しながら、意見を出し合う。

**教材例**

**1段階 カ外国の様子（ア）**

いろいろ世界地図づくり  
わたしたちのまわりには外国のものがいっぱい！

**2段階 イ公共施設と制度（イ）**

どうしようしかたし  
投票の仕方を知ろう

どうしようかん  
投票所はこんな感じ

どうしようい  
記戦台へ行き  
投票用紙に候補者名を書きます

**社会**

**2 研究2年目（令和5年度）について**

**理科**

**(2) 研究の実際**

ウ **具体的な授業内容**の検討  
身の回りのことや生活に関わる簡単なものを取り扱い、安全に十分配慮した、具体的・体験的な学習を重視した、単元ごとの目標を達成する授業内容を検討する。その際、小学校3・4年の教科書を参考にする。

「中学部理科」の単元配列表・年間指導計画作成

同時並行

- 観察・実験を通して学ぶ単元
- 自然に親しむ活動（栽培・飼育・自然に触れ合う体験等）を通して学ぶ単元
- 地域の自然や施設などを活用した単元
- 実際の生活に生かすことができる単元

**検討例①**

**中学部1段階 A生命 ア身の回りの生物【昆虫や植物の育ち方】**

**理科**

日常生活の指導：係活動（水やり・餌やり）

マリゴールド（小2） → ホトヒカ（小3） → 朝顔（小4） → ヒマアリヒヤシス（小5）ミニトマト（小6）

生活単元学習 植物の栽培

生活：植物の栽培  
植物を栽培し、成長や変化に気付く。

理科：植物を育てよう  
植物の育ち方には、種子から発芽し子葉が出て、葉がしげり、花が咲き、花が果実になった後に個体は枯死するという一定の順序があることを理解する。

小3理科 B生命・地球 (1)「身の回りの生物」



### 具体的な授業内容の検討

理科

#### 中学部1年 「植物を育てよう」

- ・栽培が簡単で、身近にみられるもので、夏生一年生の双子葉植物を扱う。



#### オクラの栽培、観察

- ①種まき
- ②芽が出た後の様子
- ③植物の育ち方
  - ・子葉と本葉
  - ・葉～花～果実～と一定の順序
- ④収穫…生活単元学習と関連

65

### 必要な教材・教具、実験器具の予算の検討

理科



#### 令和6年度 予算申請物品

- ①野菜の種シリーズ「オクラ」
- ②スリットポット10号
- ③培養土
- ④追肥 など

新1年生は、クリップボードを私費購入して3年間使用できるように検討

66

### 検討例②

理科

#### 中学部1段階 C物質・エネルギー【風やゴムの力の働き】

|  |   |  |
|--|---|--|
| <p>【1】身の回りにおけるものの動きや働きについて関心をもち、つこと。</p> <p>【2】身の回りにおけるものの仕組みや働きについて関心をもち、つこと。</p> <p>【3】身の回りにおけるものの仕組みや働きについて関心をもち、つこと。</p> | <p>【1】風やゴムの力によって動く様子に関心をもち、つこと。</p> <p>【2】風やゴムの力によって動く様子に関心をもち、つこと。</p> <p>【3】風やゴムの力の大きさを変え、物が動く様子も変わることに気付くこと。</p> | <p>【1】風やゴムの力によって動く様子に関心をもち、つこと。</p> <p>【2】風やゴムの力によって動く様子に関心をもち、つこと。</p> <p>【3】風やゴムの力の大きさを変え、物が動く様子も変わることに気付くこと。</p>                  |
| <p>生活単元学習：風やゴムで遊ぶ</p> <p>例は、紙コップを使ったゴムの力を利用した簡単なおもちゃなど</p>   | <p>生活：作って遊ぶ（風・ゴム）</p> <p>風やゴムの大きさを変え、物が動く様子も変わることに気付く。</p>  | <p>理科：風やゴムで動かそう</p> <p>風のは、物を動かすことができることや、風の力の大きさを変え、物が動く様子も変わることに気付く。</p> <p>ゴムの力は、物を動かすことができることや、ゴムの力の大きさを変え、物が動く様子も変わることに気付く。</p> |

67

### 具体的な授業内容の検討

理科

導入で、ポリエチレンの袋で風を受け止めて手ごたえを感じる。いろいろな太さのゴムを引っ張る。などを行う。

ゴムの力の大きさの違いから動く様子を予想し、ゴムの本数や太さを変えて、ロケットカーを動かす実験を行う。

風の力の大きさの違いから動く様子を予想し、サーキュレーターとウィンドカーを使って、実験を行う。

ポリエチレン袋、ゴム、サーキュレーター、理科教材「風やゴムのはたらき」（私費購入？公費購入？）などの購入が必要。



68

## 中学部1年 「風やゴムで動かそう」 (5時間扱い)

理科

- ・観察、実験などの際、生徒の実態に応じて、風の強さ(ゴムの伸び)などと物の動きとの関係を簡単な表や画像、動画記録などを使って整理すること

### 単元計画(素案)

- ①風で動く車にうちわであおいで動きの様子を観察する。
- ②車に当てる風の強さを変えたときの車の進む距離を比べながら調べる。
- ③ゴムで動く車で遊んで、ゴムを引く長さや本数を変えたときなどの動きの様子を観察する。
- ④ゴムの伸ばし方を変えたときの車の進む距離を比べながら調べる。
- ⑤風やゴムで動く車を的の中に止める活動

69

## 必要や教材・教具、実験器具の予算の検討

理科



令和6年度 予算申請物品

- ①アーテック  
「風やゴムのはたらき R型」

70

## 2 研究2年目(令和5年度)について

社会

### (3) 成果

- ①学習指導要領に準拠した単元配列表を作成することができた。
- ②単元配列表に基づき、「社会」の時間の指導と「各教科等を合わせた指導」、それぞれで扱う「中学部社会科」の内容を合わせることで、学習指導要領の「中学部社会科」の内容をすべて網羅し、扱う学年や時期を配慮し、地域資源の活用や体験を重視した単元を配列した年間指導計画を作成することができた。
- ③来年度、「社会」の時間の指導を円滑に実施するため、今年度中に教材準備に取り掛かることができた。

71

## 2 研究2年目(令和5年度)について

理科

### (3) 成果

- ①学習指導要領に準拠した単元配列表を作成することができた。
- ②単元配列表に基づき、学習指導要領の「中学部理科」のすべての内容を網羅した、扱う学年や時期・季節を配慮し、かつ安全で、観察や実験、地域資源の活用を重視した単元を配列した年間指導計画を作成することができた。
- ③来年度、「理科」の時間の指導を円滑に実施するために必要な教材・教具、実験器具を予算申請することができた。

72

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

#### ①妥当性

➡ 「社会」/「理科」の時間の指導の実践の積み重ね

令和6年度採択「小学部生活科」の知的障害者用著作教科書「星本」、令和7年度採択「中学部社会科」/「中学部理科」の「星本」の確認

関係する教科部会(生活・日常生活の指導や生活単元学習など各教科等を合わせた指導)との確認

73

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

#### ②効果的な指導

個々の児童の実態に即して、教科別の指導を行うほか、必要に応じて各教科、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動を合わせて指導を行うなど、効果的な指導方法を工夫するものとする。その際、各教科等において育成を目指す資質・能力を明らかにし、各教科等の内容間の関連を十分に図るよう配慮するものとする。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第2章 第1節小学部 第2款 第2指導計画の作成と各教科全体をわたる内容の取扱い 2』

➡ 「社会」/「理科」の時間の指導と「各教科等を合わせた指導」どちらが効果的か  
「社会」/「理科」の時間の指導と「各教科等を合わせた指導」との関連

74

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

小学部又は中学部の各学年における第2章以下に示す各教科(知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部において、外国語科を設ける場合を含む。以下同じ。)、道徳科、外国語活動(知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において、外国語活動を設ける場合を含む。以下同じ。)、総合的な学習の時間、特別活動(学級活動(学校給食に係る時間を除く。)に限る。以下、この項、イ及びカにおいて同じ。)及び自立活動(以下「各教科等」という。)の総授業時数は、小学校又は中学校の各学年における総授業時数に準ずるものとする。この場合、各教科等の目標及び内容を考慮し、それぞれの年間の授業時数を適切に定めるものとする。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 第3節の3 (2) 授業時数等の取扱い ア』

75

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

各教科等を合わせて指導を行う場合において、取り扱われる教科等の内容を基に、児童生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定し、指導内容に適した時数を配当ようにすることが大切である。

指導に要する授業時数をあらかじめ算定し、関連する教科等を教科等別に指導する場合の授業時数の合計と概ね一致するように計画する必要がある。

『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部) 第4章 第2節 4指導内容の設定と授業時数の配当』

各教科等の適切な授業時数を定める場合には、簡単に同じ授業時数にするというのではなく、学校において、主体的な立場から弾力的な教育課程の編成を主眼として、学校や児童生徒の実態に即して行うよう留意することが必要である。

『特別支援学校学習指導要領解説 総則編(小学部・中学部) 第3編 第2章 第3節の3の(2) ①年間の授業時数の取扱い』

➡ 「社会」/「理科」の時間の指導の授業時数と「各教科等を合わせた指導」の中で「中学部社会科」/「中学部理科」の内容を扱う時間の検討

※中学校社会:1年105時間・2年105時間・3年140時間/中学校理科:1年105時間・2年140時間・3年140時間

76

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。

『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第3節 3教育課程の編成における共通的事項(3) 指導計画の作成等に当たっての配慮事項 ア(イ)』

(前略)各教科、道徳科、外国語活動及び特別活動、自立活動それぞれの指導目標、指導内容の関連を検討し、指導内容の不必要な重複を避けたり、重要な指導内容が欠落したりしないように配慮するとともに、指導の時期、時間配分、指導方法などに関しても相互の関連を考慮した上で計画が立てられることが大切である。

『特別支援学校学習指導要領解説総則編(小学部・中学部) 第2章 第3節 3のア(イ)各教科等及び各学年相互間の関連』

各教科等と各学年相互間の関連  
指導内容の不必要な重複と重要な指導内容の欠落を避ける。  
指導の時期・時間配分・指導方法の関連を考慮する。

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

参考 (前略)各教科等との関連を明示した書式を工夫することも考えられる。例えば、学年の全教育活動を視野に入れることができるように、総合的な学習の時間における単元と、各教科等の単元を配置することに加え、相互の関連を線で結べば、1年間の流れの中で各教科等との関連を見通した年間指導計画(単元配列表)を作成することができる。

特に、単元名や学習活動だけでなく、育成を目指す資質・能力が記され、それらが相互に関連することが示されれば、それぞれの学習活動は一層充実し、資質・能力が確かに育成される。総合的な学習の時間において、各教科等で育成された資質・能力が発揮されたり、逆に総合的な学習の時間で育成された資質・能力が各教科等の学習活動で活用されたりといったことを生徒が経験することによって、身に付けた資質・能力は汎用的な資質・能力として育成される。

『中学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 第6章 第2節 2作成及び実施上の配慮事項(3) 各教科等との関連を明らかにすること』

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

参考

| 年間指導計画(第4学年)  | 4月   | 5月                | 6月                | 7月   | 8月                | 9月                | 10月               | 11月               | 12月               |
|---------------|--|-------------------|-------------------|--|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 総合的な学習の時間(70) | 大野みどり川 一田豊！ みどり川探検隊(28)<br>○自分の興味・関心や、好きな分野を深める。<br>○自分で考えた調べ方、話し方を学ぶ。<br>○自分の考えや行動を表現すること、みんなの話を聞き取る。 |                   |                   | 大野みどり川 一ととん探検！ みどり川探検隊(30)<br>○自分の興味をもつことについて実践し、関心について自分の考えをもつ。<br>○自分の考えや行動を表現し、聞き取ること、みんなの話を聞き取る。 |                   |                   |                   |                   |                   |
| 国語(245)       | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 社会(90)        | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 算数(175)       | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 理科(105)       | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 音楽(60)        | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 図工(60)        | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |
| 体育(105)       | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ  | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ | あふあふ、あふあふ<br>あふあふ |

『小学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 第6章 第2節 2作成及び実施上の配慮事項(3) 各教科等との関連を明らかにすること』

教科等横断的な視点  
資質・能力の確かな育成と汎用的な資質・能力の育成

## 2 研究2年目(令和5年度)について

### (4) 課題

#### ③ 高等部への引継ぎ

板橋特別支援学校・練馬特別支援学校(高等部)との連携

- ・引継ぎ手段の構築による学びの連続性の保証
- ・中学部3年間と高等部3年間、合計6年間における、学習指導要領の「中学部社会科」/「中学部理科」と「高等部社会科」/「高等部理科」の内容の扱いについての検討